

JCHO中京病院を受診された患者さまへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。
本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

研究課題名 (研究番号)	両距骨骨折後に両側PTB装具作成にて自宅退院・復学に至った症例
当院の研究責任者	奥田 宏次朗 (中京病院リハビリテーションセンター)
本研究の目的	距骨骨折は高所からの転落や交通事故など大きな外力によって起こることが多く、発生頻度の少ない稀な骨折です。変形性膝関節症や無腐性壊死といった合併リスクが高く、受傷から一定期間免荷での生活が必要となります。今回、交通外傷後に両距骨骨折にて両側免荷という制限の中、両側にPTB装具を使用することで自宅退院・復学に導くことができた症例を経験したので報告する。
調査データ 該当期間	2026年10月10日まで
研究の方法 (使用する試料等)	●対象となる患者様 当整形外科病棟にて2025年3月16日受傷後に5月3日まで入院していた患者様 ●利用する情報 性別、年齢、身長、体重、家族構成、入院前後のADL、手術記録、X線写真、ROM、MMT、訓練中の様子、家屋調査の内容など
試料/情報の 他の研究機関への提供 および提供方法	他の機関への試料・情報の提供はありません。
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	電話:052-691-7151 担当者:リハビリテーションセンター 奥田 宏次朗
備考	